



<本年度会長方針>

WEEKLY REPORT
No.1279

新たなる一步を

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 高木 政義 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 大原 敏正 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org



第1497回例会

家族月間
平成26年12月11日(木)
オオスシंगाース卓話

於 名古屋東急ホテル
出席計算数
53名中46名出席
出席率 86・79%
前々回出席率 91・84%
役員 60名

例会プログラム

- ★米山記念奨学生挨拶
- ★寄付金贈呈
- ★東海交通遺児を励ます会
- ★YMCAチャリティーン賞状披露
- ★バナー披露
- ★酒井国際奉仕委員長
- ★国際奉仕アンケート結果報告
- ★近藤宏一郎R財団委員長
- ・書籍出版のご報告
- ★加藤巳千彦さんよりご報告
- (会社設立80周年)
- ★オオスシंगाース卓話

ロータリーソング

「これでこそロータリー」
指揮者 春日井和良
ピアノ伴奏 福永 真弓

ゲスト

オオスシंगाース
指導 井原 義則さん
ピアノ 福永 真弓さん
米山記念奨学生
チフトウチ ウツムハンさん

ニコボックス

オオスシंगाース10周年おめでとう
ございます。
高木 政義

井原先生、福永先生、いつもお世話になります。大原 敏正
本日は卓話をします。よろしくお
願います。オオスシंगाース
うまい歌、楽しみだなあ。

小笠原和俊
皆様のおかげで今年創業80周年
を迎えることができました。あり
がとうございました。加藤巳千彦
加藤さんおめでとうございませ
ん。記念品ありがとうございました。

柴岡 正将・堀江 英弥
岡村 隆徳・木村 光徳
加藤さんおめでとうございませ
ん。小野 定男

照井さん、ありがとうございます
た。春日井和良
妻の誕生日です。入院・退院の手
続きがうまくなりました。

渡辺 観永
誕生日です。ロータリー人生楽し
みます。 武藤恵美子

会長挨拶

会長 高木 政義

皆さんは「税務書」をどのよう
にみているのでしょうか。会社
仕事関係で税務署とかわる機会
は多いと思います。今日持参した
本の表題は「税務書の創設と税務
行政の100年」です。税務大学
校研究部の編纂によるものです。
この資料により明治からの徴税組
織をみてみましょう。

王政復古の1867年(慶応3年)
には財政事務の組織的な取扱が始
まっています。新しい政治が始ま

るときにはそこに新しい徴税組織
が準備されている状況を見ること
ができます。現在の財務省と金融
庁に分かれる前の大蔵省は186
9年(明治2年)に設置されていま
す。1896年(明治29年)全国に
20の税務管理庁が設けられ、その
下部組織として504の税務署が
スタートしました。この管理庁と
税務署の定員は6,703人とし
た。この時大蔵省主税局通牒とし
て「税務官吏服務心得」が通達さ
れています。そして明治31年には
520署になっています。

また明治35年に税務管理庁に
かわり税務監督局が設置され、監
督と執行の分離が明確になりまし
た。監督機関としての税務監督局
執行機関としての税務署の基本的
組織がこの時に確立しています。

この税務監督局は1941年(昭
和16年)に財務局に改組されまし
た。そして戦後の混乱期を経て税
務機構改革として1949年(昭
和24年)大蔵省の外局として国税
庁が発足しました。地方機関とし
て全国に設置された国税局、国税
局の下部組織として税務署を一元
的に統括する官庁であり現在の徴
税組織であります。

現在は11の国税局と沖縄国税
事務所、524の税務署で組織全
体の定員は約5万6千人となっ
ています。税務署は100年を超え
て税務執行を担当しています。い
わゆる「老舗」ですが国民からは
やはり付箋をいいたくない相手にな

っているようです。
ある日突然連絡があり対応させ
られるのが税務署です。そのよう
な税務署の長い歴史を思い出し
てみてはどうでしょうか。何をし
ても気分はよくならないとの声
が聞こえてきます。

オオスシंगाース卓話

「オオスシंगाース10周年」

司会 鬼頭 茂成さん



オオスシ
ンガースは
05~06年
度草野会長
の方針「チ
ヤレンジ」

の第一弾で設立しました。いよいよ
よ来年が10周年となります。

最初の練習は9名が参加して活
動が始まりました。指揮者に名古屋
でテノールの第一人者の井原義
則先生、ピアノの岡戸弘美先
生を迎えて、発声練習からロータ
リーソング、そして男声4部合唱
とレパートリーをあげました。設
立して2年目の神田会長の時に、
会長より毎月例会で歌って欲しい
と依頼があり、クラブでも存在が
認められるようになりました。

この「オオスシंगाース」が更
に名を馳せたのが、第13回全日本
RCC親睦合唱祭に参加したこと
でした。札幌コンサートホールで
行われた大会で、わずか13名のオオ
スシंगाースが歌声を響かせまし
た。それ以降、第14回松江、第15



回名古屋第16回
福山と、回を重ねる毎に評価を大きく上げてきました。そして記憶に新しい今年の6月7日、第19回全日本RC親睦合唱祭を名古屋大須RCが主幹となって開催しました。木村会長の歓迎の挨拶で会が始まり、全国から32団体、600名を超えるロータリアンが合唱を披露しました。例会変更として名古屋大須RCの皆様がご協力くださった御蔭で大成功を収めることができました。

また、2011年の東日本大震災の後、名古屋地区RC合唱団連合会を組織してチャリティコンサートを開催し、あしなが育英会に義援金を贈ってきました。今回の第19回全日本RC親睦合唱祭はチャリティコンサート2014を兼ねて開催しました。来年2015年4月23日(木)に5回目となるチャリティコンサート2015を開催します。そして、6月6日(土)は函館で第15回全日本RC親睦合唱祭に参加予定です。

また、オオスシンガースは我がクラブの様々なお祝いの会や、親睦例会ではいつも歌声を披露してきました。この場で話します

と何だか大変な合唱団のように聞こえますが、実は合唱経験者は2人しかいません。後は総て初めて合唱を歌ったというメンバーです。合唱の良いところは、大勢で歌うので歌っている内に歌えるようになってしまつ、と言つてことです。皆さんも一度気軽に歌いに来て下さい。歌うことの楽しさが味わえると共に、新しい世界が広がります。来年、函館で行われる第20回全日本RC親睦合唱祭に皆さんと一緒に歌える事を期待しています。オオスシンガースに更にご声援をお願い致します。

【東海交通遺児を励ます会】へ寄付金の贈呈
当クラブ会員より集められた寄付金が公益財団法人東海交通遺児を励ます会に贈呈されました。



米山奨学生支援
チフトウチ・ウツムハン
皆さん、メルハバ。12月に入つて、かなり冬の寒さを感じる季節がやってきました。



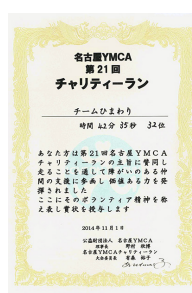
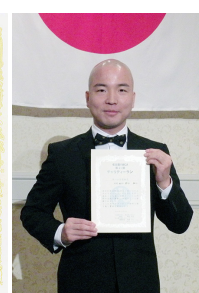
春生まれの私は寒さに弱いですが、靴下を何枚も重ね履きして、寒さに負けずに頑張りたいと思います。勉強や様々なことで結構ハードな10月と11月を過ごしてしまいました。博論を書くことの難しさや忙しさも実感した時期でした。しかし、その難しさや忙しさはまだまだ続くようです...

先月は最後の院生発表をしてから、先生方にも相談した結果、3ヶ月延長することになりました。論文に新たな部分を加えたかったことのせいもある上、先生方の確認や訂正しなければならぬところが時間かかりそうであるということも延長の理由になってしまいました。そして、トルコ人の留学生として日本ではより良い論文を残したいという気持ちもあり、延長を決めました。今度の提出時期は3月の頭くらいです。従つて、その時までの間を図書館や家でコツコツ論文を書いたり、訂正をしたりして過ごさずと思ひます。これからも皆さんのご応援をよろしくお願ひいたします。

今年も残りわずかですね。私にとって2014年はロータリーに出会つて忘れなれない思い出を作つた大事な年でしたし、米山奨学生になれた事もとても光栄に思ひます。皆さんのお陰で楽な学生生活を送れることが出来て、感謝の気持ちでいっぱいです...

皆さんがご健康で素敵な一年を迎えることをお祈りしています。少し早いですが、皆さん、良いお年をお迎えください！以上です。ありがとうございます。

賞状披露



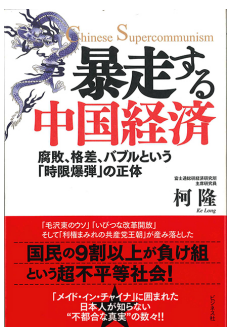
YMCAチャリティーラン
職業奉仕委員長 桑山 光俊

【バナー披露】
津RC / 第2630地区 (三重県)
林 順治



書籍出版のご報告

R財団米山奨学委員長
近藤宏一郎



92-94年度米山記念奨学生 柯隆さん 著



【ホストファミリー会】
青少年奉仕委員長 宇野 史仁
11月27日例会に先立ち、名古屋東急ホテル1階アトリウムラウンジ「ユグリンデルワルド」にて、第10回ホストファミリー会が開催されました。ご参加頂いたホストファミリーの皆様、ありがとうございました。

12月25日(木)
例会変更 同日
みそか例会
*10時~15時
商品は預かることができます。15時までにご必ず受け取りに来てください。



事務局冬期休暇
12月26日(金)~1月2日(金)
1月1日(木) 例会の案内
休会(年賀休日)

広報委員会 林 順治
杉浦 令淑・内藤 明
*本文は、原則 頂いた原稿を転載しています。